

身体的影響は？

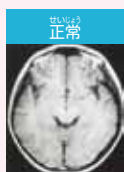


やくぶつ らんよう
薬物の乱用により、
のう 脳をはじめとする身体
しょうがい 障害が現れるんじゃ。

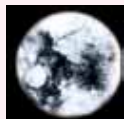


シンナー（接着剤）など

のう 脳・きかんし 気管支・はい 肺・い 胃・じんぞう 腎臓・め 目・しんぞう 心臓・かんぞう 肝臓・こつすい 骨髄への弊害



のう 脳：大脳の神経細胞の
死滅による大脳の萎縮
(記憶力低下、認知障害)
ゆう 有機溶剤精神薬
(幻覚、妄想など)



め 眼：視神経がおかされる、
眼底出血がおこる
(視力低下、失明)



は 歯：歯がぼろぼろになる



きかんし 気管支・はい 肺：
粘膜がおかされる
(せきが出る)



しんぞう 心臓：
血圧上昇



かんぞう 肝臓：細胞の一部が死ぬ
(食欲不振、黄疸、腹水)



じんぞう 腎臓：細胞の一部が死ぬ
(タンパク尿)



しよくどう 食道・い 胃：
胃粘膜がおかされ、
出血する
(胃痛、吐き気、嘔吐)



こつすい 骨髄：赤血球がつく
られなくなる
(貧血)

せいしんき 生殖器：萎縮(生理不順、生殖能力の低下)

シンナー常用が長期になると、体の内部にさまざまな障害が起こってきます。とくに成長期の青少年には、背が伸びない、筋肉がつかない、体重が減少するなど、発育を妨げる大きな原因になります。

覚醒剤

のう 脳・い 胃・じんぞう 腎臓・しんぞう 心臓・かんぞう 肝臓への弊害

精神障害

- 覚醒剤精神薬(幻聴・幻視・妄想など)
- フラッシュバック(自然再燃)現象

静脈炎

MDMA (錠剤型合成麻薬)

のう 脳・しんぞう 心臓・きかんし 気管支への弊害

精神障害

- 幻覚・興奮・錯乱・情動不安など

心臓障害

大麻 (マリファナ)

のう 脳・はい 肺・きかんし 気管支・しんぞう 心臓への弊害

精神障害

- 大麻精神薬(幻覚・妄想など)

肺ガン

染色体異常

大麻は有害な薬物として世界的に規制されております。大麻を吸うと、感覚が異常になって、わけの分からない興奮状態になることがあります。また、無動機症候群といって、毎日ゴロゴロしているだけで何もやる気のない状態になることがあります。幻覚や妄想が現れて精神異常をきたします。

向精神薬

のう 脳・はい 肺・きかんし 気管支・しんぞう 心臓への弊害

精神障害

- 感情不安定(怒りやすい、判断力低下)
- 歩行失調

向精神薬とは、中枢神経に作用して、精神の機能に影響を及ぼす薬で、具体的には、睡眠剤や精神安定剤、中枢興奮剤などをいいます。向精神薬のほとんどは医薬品として流通しており、医師の処方せんが必要となります。暴力団が組織の資金獲得のため、密造、密売する事例が発生し、手口も、医師等の医療従事者、薬局等の従業者を脅し、処方せんを偽造、窃取する等悪質、巧妙な乱用が広がっています。

その他の害

覚醒剤などの薬物を注射で乱用する場合には、各種の感染症(エイズ、肝炎等)の原因になります。また、大麻では、精子の異常が、シンナー・コカインでは先天異常などの報告があり、妊娠、出産にも悪い影響があります。